

Q [スリーブの自動挿入]で干渉している箇所にスリーブが入らない

A1 指定したスリーブサイズが対象からはみ出る

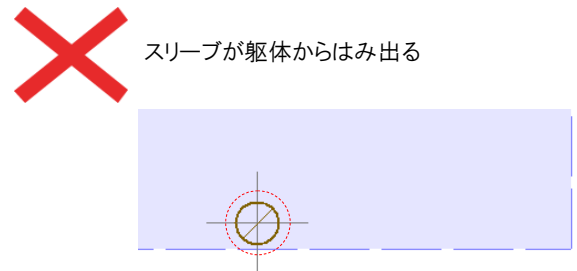
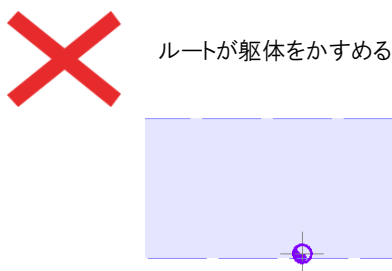
A2 自動挿入する対象から外れている

A3 干渉検査で除外リストに入れている

A4 スリーブが非表示になっている

#### ▼A1 指定したスリーブサイズが対象からはみ出る

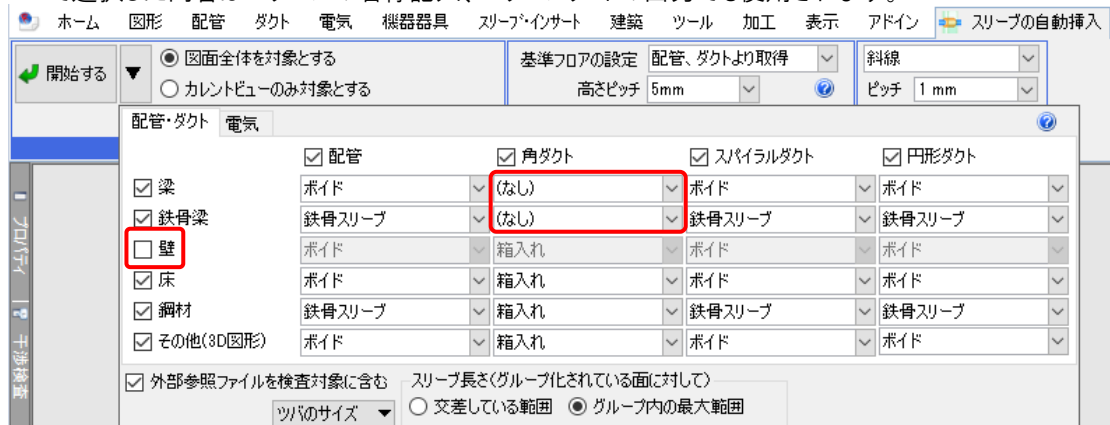
ルートが躯体をかすめる時やルートが躯体に納まっても設定したスリーブサイズが取れない時、干渉箇所であってもスリーブは入りません。



#### ▼A2 自動挿入する対象から外れている

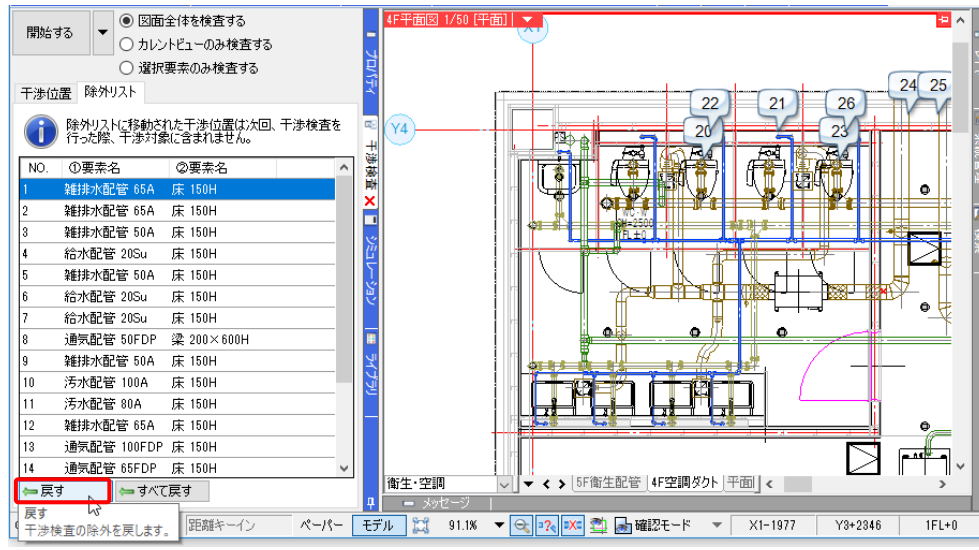
[スリーブの自動挿入]コマンドで[開始する]の横の[▼]をクリックします。スリーブを自動挿入する対象の絞り込みと、スリーブの種類を設定します。対象から外れていたたり、種類が設定されていないとスリーブは入りません。自動挿入する対象を確認し、挿入する躯体のチェックを入れます。ドロップダウンで挿入するスリーブの種類を選択します。

ここで選択した内容はスリーブの名称記入、スリーブリストの出力でも使用されます。



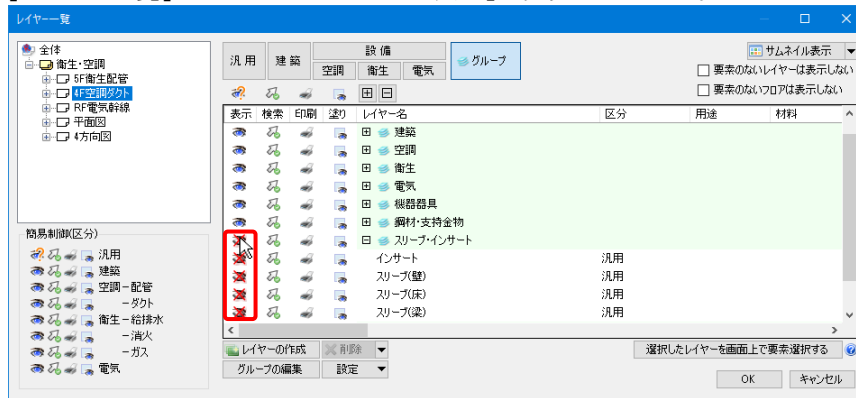
### ▼A3 干渉検査で除外リストに入れている

[干渉検査]コマンドで[除外リスト]に入れた箇所は自動挿入の対象から外れます。除外リストから干渉項目を選択し、[戻す]をクリックします。



### ▼A4 スリーブが非表示になっている

スリーブが非表示になっていると[スリーブの自動挿入]コマンドを行ってもスリーブは表示されません。[レイヤー一覧]でスリーブのレイヤーを「表示」に変更してください。



#### ●POINT

[スリーブの自動挿入]コマンドでスリーブが入る対象要素

- ・配管
- ・冷媒管
- ・配管(バンド配管)
- ・ダクト
- ・換気用配管
- ・スパイラルダクト
- ・フレキシブルダクト
- ・短管(外フランジ)
- ・ケーブルラック
- ・レースウェイ
- ・ケーブルダクト
- ・バスダクト
- ・電線管
- ・ケーブル